

委託事業実施内容報告書

平成27年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(A)】 実施内容報告書

受託団体名
特定非営利活動法人日本語教育ボランティア協会

1. 事業名称

27年度 ジャボラNPO 文化庁委託事業

2. 事業の目的

ア) 地域日本語教育コーディネータ研修で習得した生活者としての外国人のための5点セットの新たな活用と普及。
イ) 行政の手の届かない隙間を埋め、社会情勢に応じた学習者が出席し易い日本語教室を設置する。
ウ) 持続できる学習形態を構築する為、1回完結型の地域に合ったテキストの開発と更なる編集を行い、普及・活用に
向けて冊子化する。
エ) ア)～ウ)を踏まえ、地域、行政、企業、関係者が応援したくなる日本語教育のモデルとなる事業を行う。

3. 事業内容の概要

①文化庁「生活者としての日本語」に基づく1回完結型のテキストを用いた日本語教室を開催する。文法積み上げや
テスト等のない、その都度完結できる日本語学習であれば、多忙な就労者や不規則の学習者、学習意識の低い
日系人も習得がしやすくなる。
②学習者が持続して参加できる教室を運営する。これまでの当方の活動経験に基づくと、授業費が無料であっても交
通費の自己負担が大きいと継続できない。開催場所、日時を考慮した教室が必要である。
具体例 A. 週末昼 上記とは別の地域で、公立小中学校に子どもが通う保護者を中心とした日本語学習。
B. 週末夜 週末夜しか参加できない就労者に対し、交通の便がいい市の中心部で行う。
③学習者のレベルとニーズに則した日本語教室を行う。高技能技術者等、社会情勢に見合った柔軟な内容の日本語
教室が必要である。そのためには、指導者もスキルアップできる環境を作り、学習者のレベルとニーズにあった指導
が行えるようにする。(ジャボラNPO教え方教室で対応)

4. 事業の実施体制について

浜松国際交流協会事務局長竹村氏、地域連合自治会長今明氏、外国人を正社員として受け入れしているホテルチェーン店を展開している企業常務に運営委員として、事業のあり方、成果等とともに検証していただく。このように地域の異なる立場の方々に関わっていただくことで、当方の活動について理解していただき、浜松市における外国人共生社会推進に役立てる。地域連合自治会長今明氏に、ペルー人集住地域で日本語教室が開けるよう尽力していただく。

5. 運営委員会の開催について

【運営委員】

| | | |
|---|--------|-------------------------|
| 1 | 野山 広 | 国立国語研究所 日本語教育研究・情報センター |
| 2 | 竹村 吉弘 | 公益財団法人 浜松国際交流協会 |
| 3 | 今明 碩男 | 入野自治会 |
| 4 | 山下 純乃 | 株式会社 呉竹荘 |
| 5 | 河合 世津美 | 特定非営利活動法人 日本語教育ボランティア協会 |
| 6 | 岩永 府子 | 特定非営利活動法人 日本語教育ボランティア協会 |

【概要】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 出席者 | 議題及び検討内容 |
|----|------------------------------|-----|--------------|-------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1 | 平成27年5月22日(土) 10:30～11:30 | 1時間 | 株式会社 呉竹荘 | 竹村吉弘、今明碩男 山下純乃、河合世津美 岩永府子 | 1. 本年度の事業概要 2. 事業の開催にあたりご協力いただきたいことについて |
| 2 | 平成27年9月26日(土) 11:00～12:00 | 1時間 | 株式会社 呉竹荘 | 野山広、竹村吉弘 今明碩男、山下純乃 河合世津美、岩永府子 | 1. 事業の途中経過について 意見交換 |
| 3 | 平成28年3月19日(土) 16:30～17:30 | 1時間 | 浜松国際交 流協会 | 竹村吉弘、河合世津美 岩永府子 | 1. 事業報および今後の課題について |

6. 日本語教育の実施

(1) 活動名称

ジャボラ 生活者のための日本語教室

(2) 目的・目標

・日本で安定した生活を営むために、多文化共生につながる日本語力を向上させる。
 ・開催場所と対象者を拡大し、まだ日本語教育を受けていない定住外国人に対し、学べる機会と場所を増やす。

(3) 対象者

成人外国人

(4) 使用した教材・リソース

『「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案』に基づいて作成したテキスト

(5) 参加者の総数 99 人

そのうちの日本語学習者数 0人

【出身・国籍別内訳】

| | | | | |
|------|-----|--------|-----|-----------------------------|
| 中国 | 17人 | インドネシア | 8人 | ※他の国籍の場合は以下に国籍と人数を記載してください。 |
| 韓国 | 1人 | タイ | 人 | ・フランス 3人 ・バングラディシュ 1人 |
| ブラジル | 18人 | ペルー | 7人 | ・イタリア 2人 ・アメリカ2人 |
| ベトナム | 9人 | フィリピン | 17人 | ・イギリス 2人 ・ニュージーランド 1人 |
| ネパール | 人 | 日本 | 人 | ・インド 11人 |

(6) 開催時間数(回数) 413 時間 (全 289 回)

(7) 日本語教育の実施内容

【レベル0】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|----------------------------|-----|--------------|------|--------------|------------------------------------------------|--------|------|
| 1 | 平成27年8月22日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | はじめに | 出席表、個票書き、緊急時について等学習を始める注意の説明 | 河合 世津美 | |
| 2 | 平成27年8月29日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 自己紹介 ひらがな | 自分の名前、国、仕事を言う練習をした。平仮名はあ、か行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 3 | 平成27年9月5日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 自己紹介 ひらがな | 相手に名前、国、仕事を尋ねる言い方を練習した。平仮名はが行、既習文字で長音を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 4 | 平成27年9月12日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 教室言葉 ひらがな | 教室内で使われる指示の言葉を勉強した。平仮名はさ、ざ行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 5 | 平成27年9月19日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 家族紹介 ひらがな | 祖父、父など、家族の呼び方と、人数の教え方を勉強した。平仮名はた、だ行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 6 | 平成27年10月3日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 家族紹介 ひらがな | 他者の家族の呼び方と、相手の家族の仕事や年齢を聞く練習をした。平仮名は促音を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 7 | 平成27年10月17日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 家族紹介 ひらがな | 自分と他者の家族の呼び方を使い分ける練習をした。平仮名はな、は行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 8 | 平成27年11月7日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 住環境 ひらがな | 自分の家はどこか、アパート等どんな家に住んでいるか話す練習をした。平仮名はば、ば行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 9 | 平成27年11月21日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 住環境 ひらがな | 自分の住所、どこに住んでいるか話す練習をした。平仮名はま、や行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 10 | 平成27年11月28日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 住環境 ひらがな | 家の周りがある施設や、台所、玄関など家の中の場所の名前を覚えた。平仮名はら、行わ、んを勉強。 | 河合 世津美 | |
| 11 | 平成27年12月5日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | まとめ | まとめ | 河合 世津美 | |
| 12 | 平成27年12月12日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 紹介 | 学習発表会の練習 | 河合 世津美 | |
| 13 | 平成27年12月19日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 学習発表会 | 学んだことを話す | 河合 世津美 | |
| 14 | 平成28年1月16日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | サービス ひらがな | 曜日と時間の言い方を練習した。平仮名はきや、しゃ行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 15 | 平成28年1月23日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | サービス ひらがな | 営業時間を聞く練習をした。平仮名はちや、にや行を勉強。 | 河合 世津美 | |

| | | | | | | | | |
|----|---------------------------|-----|--------------|---|---------------------|----------------------------------------------------|--------|--|
| 16 | 平成28年1月30日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | サービス ひらがな | 店の人に営業時間と休業日を聞く練習をした。平仮名はひゃ、みゃ行を勉強。 | 河合 世津美 | |
| 17 | 平成28年2月6日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 公共交通機関を利用する ひらがな | 交通手段を言ったり尋ねたりする練習をした。体の部位と台所関連の名詞の読み書きをした。 | 河合 世津美 | |
| 18 | 平成28年2月20日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 公共交通機関を利用する ひらがな | どこへ・誰と・何で行くか話す練習をした。名詞を読み書きする練習をした。 | 河合 世津美 | |
| 19 | 平成28年2月27日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 公共交通機関を利用する | 友達と出かける約束をする会話練習をした。 | 河合 世津美 | |
| 20 | 平成28年3月12日 17:00～19:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | まとめ | まとめ | 河合 世津美 | |
| 21 | 平成28年3月19日 18:40～20:40 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | テスト 全体学習 | 平仮名・他テスト 他レベルの学習者が一堂に会して、日本語を使ったゲーム等を通して交流を図った。 | 河合 世津美 | |

【レベル1】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-------|--------------|------|-------------|---------------------------------------------|--------|------|
| 1 | 平成27年4月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 紹介 | 自分のことを簡単に話す 名まえ、国、仕事 | 森下 藍 | |
| 2 | 平成27年4月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 紹介 | 名まえ、国、仕事の言い方についてパターンをかえる。他人の自己紹介を聞き取って質問する。 | 森下 藍 | |
| 3 | 平成27年5月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 紹介 | 自分の家族を簡単に紹介する。 | 森下 藍 | |
| 4 | 平成27年5月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | クリエート浜松 | 8 | 紹介 | 他家族について紹介される。 質問する。年齢、仕事等 | 森下 藍 | |
| 5 | 平成27年5月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 住環境を整える | 住んでいる所、アパートの名前、住所を言う。 | 森下 藍 | |
| 6 | 平成27年5月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 住環境を整える | アパートの何階に住んでいるか、部屋番号が言える。他の人の説明が聞き取れる。 | 森下 藍 | |
| 7 | 平成27年6月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 住環境を整える | 住所等を書く。 | 森下 藍 | |
| 8 | 平成27年6月13日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 住環境を整える | 日本語学校や店の時間を聞く | 森下 藍 | |
| 9 | 平成27年6月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 住環境を整える | 学校や仕事の休みを聞く。 聞き取り | 森下 藍 | |
| 10 | 平成27年6月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 公共交通機関を利用する | 会社や学校までなんで行くか。交通機関の名前 所要時間について話す。 | 森下 藍 | |
| 11 | 平成27年7月4日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 仕事 | 自分の仕事について説明する。会社の名前、仕事の内容を簡単に話す | 森下 藍 | |
| 12 | 平成27年7月11日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 仕事 | 社長や同僚達はどんな人か、(やさしいか、厳しいか等)話す。 | 森下 藍 | |
| 13 | 平成27年7月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 校外学習 | 静岡県防災センターで危機管理について学習する。 | 河合世津美 | |
| 14 | 平成27年7月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 校外学習について | どんなことが分かったか、覚えたか話し合う | 森下 藍 | |
| 15 | 平成27年8月1日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 1学期まとめ | 復習 | 森下 藍 | |
| 16 | 平成27年8月22日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 夏休みについて | 夏休みについて話す | 河合 世津美 | |
| 17 | 平成27年8月29日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 健康を保つ | 病院で自分の体調を話す 病名を覚える | 河合 世津美 | |
| 18 | 平成27年9月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 健康を保つ | 薬局について知る。何が買えるか なにを買ったことがあるか | 河合世津美 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|----|-------------|-----------------------------------------------------------------|-------|--|
| 19 | 平成27年9月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 健康を保つ | 購入したいものを説明する 例、唇がカサカサする、ひりひりする他 | 河合世津美 | |
| 20 | 平成27年9月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | お金を管理する | 生活費の言い方を知る。 自分の生活日について発表する | 河合世津美 | |
| 21 | 平成27年10月3日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | お金を管理する | ATM等金融機関で困ったとき、 わからない時の言い方、預金通帳の つくり方等 | 河合世津美 | |
| 22 | 平成27年10月17日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | お金を管理する | 貯金してからの将来の夢。 いつまでいくら貯金したいですか | 河合世津美 | |
| 23 | 平成27年10月24日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 消費活動 | 色々な商店について学習する。 行きたい店を探す。(例、居酒屋) | 河合世津美 | |
| 24 | 平成27年10月31日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 消費活動 | 色々な店の紹介ができる。店の 目的や特徴(例、安くておいしい 等) | 河合世津美 | |
| 25 | 平成27年11月7日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 文化を知る | 自分の国について観光なら季節、 場所、料理について一番をお勧め できる。 | 河合世津美 | |
| 26 | 平成27年11月14日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 文化を知る | 日本での体験、料理、お勧め 店、場所、物についてインタ ビューして発表 | 河合世津美 | |
| 27 | 平成27年11月28日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 行事 | 日本の行事について学習し、日 本の文化を知る。 | 河合世津美 | |
| 28 | 平成27年12月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 2学期の復習 | 総復習 | 河合世津美 | |
| 29 | 平成27年12月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 手紙や葉書を書いて送る | 絵葉書(年賀状)の作成を通し て、日本文化に触れ理解する。 新年のあいさつ文を書く。 | 河合世津美 | |
| 30 | 平成27年12月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 学習発表会 | 新年の挨拶状を書く。 | 河合世津美 | |
| 31 | 平成27年12月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 物品購入 | 商品の値段を尋ねる。 値段が読め、正しく言えるよう になる。購入できる。 | 太田 尚子 | |
| 32 | 平成28年1月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 物品購入 | 衣料品の名称が正しく言える。 「着る」「はく」「脱ぐ」「付ける」 「巻く」の使い分けを覚える。購 入できる。 | 太田 尚子 | |
| 33 | 平成28年1月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 物品購入 | 衣料品の数え方を知る。 ほしい服、好きな服の色が分か る、言える。購入できる。 | 太田 尚子 | |
| 34 | 平成28年1月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 余暇を楽しむ | 過去の出来事、経験したことを 話せる。気持ちや感想を言え る。過去形の表現ができるよう になる。 | 太田 尚子 | |
| 35 | 平成28年1月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 余暇を楽しむ | 学習者同士で出かける約束を する。その為の会話を作る。 | 太田 尚子 | |
| 36 | 平成28年2月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 仕事をする | 自分の仕事について簡単な言 葉で説明する | 太田 尚子 | |
| 37 | 平成28年2月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 仕事をする | 友たちの会社についてインタ ビュー 社長は、どんな人？、友達はで きたか等 | 太田 尚子 | |
| 38 | 平成28年2月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 仕事をする | 将来の夢について話す、書く。 | 太田 尚子 | |
| 39 | 平成28年3月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 仕事をする | もし社長になったらどんな会社 にしたいか 社長へインタビュー | 太田 尚子 | |
| 40 | 平成28年3月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | まとめ | まとめ | 太田 尚子 | |
| 41 | 平成28年3月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 全体学習 | 他レベルの学習者が一堂に会し て、日本語を使ったゲーム等 を通して交流を図った。 | 太田 尚子 | |

【レベル2】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-------|--------------|------|--------|-----------------------------------------------|------|------|
| 1 | 平成27年4月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 物品購入① | 欲しい物を言うことができるよう にする。具体的に表現できる会 話の練習をする。 | 杉浦公子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|---|-------------------|------------------------------------------------|------|--|
| 2 | 平成27年4月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 物品購入一② | 買いたい物をより細かく言えるようにする。色、メーカー、大きさなどが言える。 | 杉浦公子 | |
| 3 | 平成27年5月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 物品購入一③ | 商品についてお店の人に聞く。身近な物、表示について比較ができるような会話をする。 | 杉浦公子 | |
| 4 | 平成27年5月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | クリエイート浜松 | 8 | 物品購入一4 | 商品についてお店の人に聞く。比較がより正しく言えるように会話の練習をする。 | 杉浦公子 | |
| 5 | 平成27年5月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | サービス① | 飲食店について感想を言う。日本で食べた料理の感想を言ったり友達に聞いたりする会話をする。 | 杉浦公子 | |
| 6 | 平成27年5月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | サービス② | 料理の感想の続きを言う。料理以外の感想を言ったり、質問したりする会話の練習。 | 杉浦公子 | |
| 7 | 平成27年6月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 安全を守る | 交通事故等に遭遇した時の対応について学習する。各国交通ルールの違いについて発表する。 | 杉浦公子 | |
| 8 | 平成27年6月13日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 安全を守る | 交通事故、空き巣などに会った時の対処の仕方、についてそれぞれ確認しながら会話練習。 | 杉浦公子 | |
| 9 | 平成27年6月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 安全を守る | 日本での体験について発表し、地震、災害にあった時の対応について話し合う。 | 杉浦公子 | |
| 10 | 平成27年6月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 安全を守る | 防災用品の名前の確認。その使い方、避難方法を確かめあう。 | 杉浦公子 | |
| 11 | 平成27年7月4日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 他者との関係を円滑にする | 各自の職場、学校のルールを発表する。その中で何が一番大切な話を話し合う。 | 杉浦公子 | |
| 12 | 平成27年7月11日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 職場、学校、日本の国のルールを知る | 日本の生活するためのルールを知る。公共の場でのルール、標識の見方を学習する。 | 杉浦公子 | |
| 13 | 平成27年7月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 静岡県地震防災センター | 5 | 特別校外学習 | 地震防災センターへ赴き、有事の際の避難や防災について学んだ。 | 杉浦公子 | |
| 14 | 平成27年7月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 他者との関係を円滑にする | 現在の仕事について紹介する。それについて他の学習者から質問を受ける。 | 杉浦公子 | |
| 15 | 平成27年8月1日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 防災学習 | 浜松国際交流協会が作成した防災アプリの使い方について学ぶ。 | 杉浦公子 | |
| 16 | 平成27年8月22日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 復習 | 夏休みに何をしたか話した。また、1期に勉強したことの復習をした。 | 杉浦公子 | |
| 17 | 平成27年8月29日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 他者との関係を円滑にする | 自分の一日の生活について時間を話すことができる。また、質問することができる。 | 杉浦公子 | |
| 18 | 平成27年9月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 地域の人と話す一① | 日本の葬式のルールについて知る。出席する時の服装など、日本の葬式の習慣を知る | 杉浦公子 | |
| 19 | 平成27年9月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 地域の人と話す一② | 日本の習慣について知る。日本の生活する上で、してはいけないことを話せるようにする。 | 杉浦公子 | |
| 20 | 平成27年9月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人生を豊かにする | 毎日どんな生活をしているか話したり、聞いたりする。それぞれの特技について話し合う。 | 杉浦公子 | |
| 21 | 平成27年10月3日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人生を豊かにする | それぞれ好きなこと、趣味、できることについて話したり、聞いたりする。 | 杉浦公子 | |
| 22 | 平成27年10月17日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人生を豊かにする | 日本で経験をしたことを話したり、聞いたりする。身近なことについて、自分の意見を話す。 | 杉浦公子 | |
| 23 | 平成27年10月24日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人生を豊かにする | 友達言葉で休みに何をしたか、話したり聞いたりする。日本で行ったことのある観光地について話す。 | 杉浦公子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|---|----------|----------------------------------------------|------|--|
| 24 | 平成27年10月31日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 人と付き合う | 会社等への行き方、所要時間について話したり、質問をする。 | 杉浦公子 | |
| 25 | 平成27年11月7日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人と付き合う | 日本の季節について話す。好きな季節についてどうして好きか話したり、聞いたりした。 | 杉浦公子 | |
| 26 | 平成27年11月14日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人と付き合う | 天気に関する言葉を確認する。天気の様子を言ったり聞いたりすることができる。 | 杉浦公子 | |
| 27 | 平成27年11月28日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 人と付き合う | 住んでいる所の天気言えて相手の天気の様子を聞ける。 | 杉浦公子 | |
| 28 | 平成27年12月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 目的地に移動する | 道を聞かれた時の答え方を学習する。建物の名前を確認し、目的の場所への行き方が説明できる。 | 杉浦公子 | |
| 29 | 平成27年12月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 目的地に移動する | 前回より細かく説明できるようにする前、後ろ、中、隣などを使って移動の説明ができる。 | 杉浦公子 | |
| 30 | 平成27年12月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 特別教室 | 絵封筒を作る 中に入れる新年の言葉を書く。 | 杉浦公子 | |
| 31 | 平成27年12月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 復習 | 夏休み以降に学んだ表現の復習を行った。 | 杉浦公子 | |
| 32 | 平成28年1月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 人と付き合う | 待ち合わせの場所、時間、遅れた時の会話練習。 | 杉浦公子 | |
| 33 | 平成28年1月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 余暇を楽しむ | 知人、友達の体験談を聞き。自分の経験(まだであること)を話す。 | 杉浦公子 | |
| 34 | 平成28年1月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 人と付き合う | 休みの日や仕事帰りに、友人や同僚を誘う時の言い方を学んだ。 | 杉浦公子 | |
| 35 | 平成28年1月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 人と付き合う | より丁寧な依頼の表現、また助けを申し出る表現の勉強をした。 | 杉浦公子 | |
| 36 | 平成28年2月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 情報を収集する | 興味があることについて聞く。友達の国、習っていること、について聞く。 | 杉浦公子 | |
| 37 | 平成28年2月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 余暇を楽しむ | ピクニックに持って行く物を相談する。場所、日時についても話し合う。 | 杉浦公子 | |
| 38 | 平成28年2月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 余暇を楽しむ | ピクニックで友達の持ってきた物(食べ物、物)についての感想を言ったり、聞いたりする。 | 杉浦公子 | |
| 39 | 平成28年3月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 人と関わる | 仕事上での経験の有無を話す。日本へ来ての経験について言ったり聞いたりする。 | 杉浦公子 | |
| 40 | 平成28年3月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 人と関わる | クラスの人、仕事上の人紹介の仕方を理解、練習する。 | 杉浦公子 | |
| 41 | 平成28年3月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 全体学習 | 他レベルの学習者が一堂に会して、日本語を使ったゲーム等を通して交流を図った。 | 杉浦公子 | |

【レベル3】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-------|--------------|------|---------|------------------------------------------------|------|------|
| 1 | 平成27年4月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 住環境を整える | LDK、3か月分など、賃貸物件に関する言葉を学習。イラストを見て、不動産屋での会話を考える。 | 岩永府子 | |
| 2 | 平成27年4月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 住環境を整える | どんな物件に住みたいか、自分の希望が言えるよう会話練習。 | 岩永府子 | |
| 3 | 平成27年5月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 住環境を整える | 自分の住居について困っていることを話す。困っていることを伝える表現を練習。 | 岩永府子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|----|--------------|------------------------------------------------|------|--|
| 4 | 平成27年5月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | クリエート浜松 | 10 | 住環境を整える | ロールプレイで不動産屋等で苦情を伝える練習。 | 岩永府子 | |
| 5 | 平成27年5月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 公共交通機関を利用する | 目的地までの行き方やお得な切符を教えてもらうためにどのような表現を使うか学習。 | 岩永府子 | |
| 6 | 平成27年5月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 公共交通機関を利用する | 先週に引き続き、何かを覚えてもらったり助けてもらったりする時の会話練習を行う。 | 岩永府子 | |
| 7 | 平成27年6月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 公共交通機関を利用する | 1時間前、あと5分、10時過ぎなど、約束の時間を守るよう時間に関する言葉を練習。 | 岩永府子 | |
| 8 | 平成27年6月13日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 公共交通機関を利用する | 適当な道順や交通手段についてアドバイスをもらう練習を行う。 | 岩永府子 | |
| 9 | 平成27年6月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 仕事をする | 体調不良や困っている旨を理由をつけて説明する。 | 岩永府子 | |
| 10 | 平成27年6月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 仕事をする | 理由をつけて、休暇等の許可をお願いする会話練習を行う。 | 岩永府子 | |
| 11 | 平成27年7月4日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 仕事をする | 自分の能力について伝える表現を学習する。 | 岩永府子 | |
| 12 | 平成27年7月11日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 仕事をする | 自分の特技や苦手なことを話す。 | 岩永府子 | |
| 13 | 平成27年7月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 特別校外学習 | 静岡県地震防災センターへ赴き、防災や避難について学んだ。 | 岩永府子 | |
| 14 | 平成27年7月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 健康を保つ | ズキズキ、ガンガンなどのオノマトベを含む体調不良の症状を表す言葉を学習。 | 岩永府子 | |
| 15 | 平成27年8月1日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 防災学習 | 浜松国際交流協会の外国人向け防災アプリの使い方を学んだ。 | 岩永府子 | |
| 16 | 平成27年8月22日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 復習 | 休暇中の出来事を話した。また、これまでに学んだ日本語の復習をした。 | 岩永府子 | |
| 17 | 平成27年8月29日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 健康を保つ | 病院へ行って自分の症状を伝える練習をした。 | 岩永府子 | |
| 18 | 平成27年9月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | 健康を保つ | ドラッグストアで買う物の名前や用途を話し、新しい単語を覚える。 | 岩永府子 | |
| 19 | 平成27年9月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 健康を保つ | ドラッグストアでかびを取りたいなど自分の目的を話し、おすすめの商品を覚えてもらう練習をする。 | 岩永府子 | |
| 20 | 平成27年9月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | お金を管理する | それぞれが実践している節約方法について教え合い、その中で新しい言葉を覚えた。 | 岩永府子 | |
| 21 | 平成27年10月3日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 10 | お金を管理する | 貯金をして何をしたいか、将来の目標について話した。 | 岩永府子 | |
| 22 | 平成27年10月17日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 物品購入 | 店員が言ったことを聞き直すときの表現を練習した。 | 岩永府子 | |
| 23 | 平成27年10月24日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 13 | 物品購入 | 店頭で見かける表示の意味が分からない時に尋ねる練習をした。 | 岩永府子 | |
| 24 | 平成27年10月31日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | テキストレベル3のまとめ | テキストが一冊終了したので、総復習をした。各自未定着の部分が分かり、覚えようとしていた。 | 岩永府子 | |
| 25 | 平成27年11月7日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 物品購入 | 購入した商品がすぐに壊れてしまったため、店に相談する会話を練習した。 | 岩永府子 | |
| 26 | 平成27年11月14日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 12 | 物品購入 | 先週の内容から発展させ、相談に対してアドバイスする練習をした。 | 岩永府子 | |
| 27 | 平成27年11月28日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | サービス | 友だちと旅行の相談をする会話練習を行った。 | 岩永府子 | |
| 28 | 平成27年12月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | サービス | 友だちと旅行の相談をする流れで、友達との会話のスタイルを勉強した。 | 岩永府子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|----|--------------|-----------------------------------------------|------|--|
| 29 | 平成27年12月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | サービス | 前回休んだ学習者達だったため、先週の内容をもう一度学習。友達との会話のスタイルを勉強した。 | 岩永府子 | |
| 30 | 平成27年12月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 学習発表会 | お世話になった人に対しての新年の挨拶状作りを行った。 | 岩永府子 | |
| 31 | 平成27年12月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | サービス | ホテルの予約や持ち物の準備等の確認をする会話練習をした。 | 岩永府子 | |
| 32 | 平成28年1月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 復習 | 冬休みの過ごし方について話した。また、各国の新年の迎え方について話した。 | 岩永府子 | |
| 33 | 平成28年1月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 安全を守る | 地震が起きた時に言われるであろう指示を聞き取り、行動する練習をした。 | 岩永府子 | |
| 34 | 平成28年1月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 安全を守る | 防災用品の名前を覚えた。また、それが何のために必要か話し合った。 | 岩永府子 | |
| 35 | 平成28年1月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 安全を守る | 地震や台風の被害などに関する自身の体験を話した。また、その時の対処について話した。 | 岩永府子 | |
| 36 | 平成28年2月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | 他者との関係を円滑にする | 自国と日本とのマナーやルールの違いについて話し合う。 | 岩永府子 | |
| 37 | 平成28年2月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 他者との関係を円滑にする | 来日して、自国との違いで不思議に思ったことや失敗したことについて発表し合った。 | 岩永府子 | |
| 38 | 平成28年2月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 他者との関係を円滑にする | 外国人がよく訪れる富士山の登山ルールについて読み、その中で言葉を覚えながら、意見交換した。 | 岩永府子 | |
| 39 | 平成28年3月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 余暇を楽しむ | 同僚との会話で長期休暇に何をするのか、どうしてそれをするのか話す練習をした。 | 岩永府子 | |
| 40 | 平成28年3月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 11 | 余暇を楽しむ | 自分のお勧めの観光地を紹介しながら、旅行の体験談を発表した。 | 岩永府子 | |
| 41 | 平成28年3月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 全体学習 | 他レベルの学習者が一堂に会して、日本語を使ったゲーム等を通して交流を図った。 | 岩永府子 | |

【レベル4】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-------|--------------|------|----------------|--------------------------------------------------------------|-------|------|
| 1 | 平成27年4月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 物品購入ー1 | 推量・忠告や助言の表現方法を習得する。友人等に相談したり、アドバイスができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 2 | 平成27年4月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 物品購入ー2 | 前回より更に発展させて、電気製品等の不調を店に伝え、対処について相談できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 3 | 平成27年5月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | サービスー1 | 準備等前もってしておくことについて表現できるようにする。さらにその短縮した言葉を習得し、指示等が理解できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 4 | 平成27年5月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | サービスー2 | 人が行った行為の結果の事物の状態について説明できるようにする。さらに前回習得した表現方法と合わせて応答できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 5 | 平成27年5月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 安全を守るー1 | 指示や命令が理解できるようにする。特に災害時での行動が円滑にできるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 6 | 平成27年5月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 安全を守るー2 | 「私の防災手帳」を記入。有事に何が必要か考え発表した。 | 内藤ひで子 | |
| 7 | 平成27年6月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 他者との関係を円滑にするー1 | 日本語教室におけるマナーを学習する。特に学習したあとで何をするのかという時間的要素を踏まえて表現できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 8 | 平成27年6月13日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 他者との関係を円滑にするー2 | 前回の表現よりさらに発展させて、日本社会でのマナー等が表現できるようにする。 | 内藤ひで子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|---|----------------|-----------------------------------------------------------|-------|--|
| 9 | 平成27年6月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 他者との関係を円滑にするー3 | 自身が知っている情報を相手が知っているかどうか尋ねる表現方法を習得する。それによって、情報交換ができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 10 | 平成27年6月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 他者との関係を円滑にするー4 | 嗜好、能力等の表現方法を習得する。さらに相手の嗜好を知ることによって話題を膨らませることができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 11 | 平成27年7月4日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 他者との関係を円滑にするー5 | 物事の状況や事実を客観的に説明できるようにして、理解してもらえるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 12 | 平成27年7月11日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 他者との関係を円滑にするー6 | 人から受けた行為や迷惑に感じた体験が話せるようにする。またいろいろな事柄を主体にして、叙述できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 13 | 平成27年7月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 自身を豊かにするー1 | 到達目標や努力目標が表現できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 14 | 平成27年8月1日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 自身を豊かにするー2 | 浜松市における災害時の情報習得の方法を学習する。 | 内藤ひで子 | |
| 15 | 平成27年8月22日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 復習 | 今までの学習内容の復習。休み中の出来事を会話で聞きあった。 | 内藤ひで子 | |
| 16 | 平成27年8月29日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 自身を豊かにするー3 | 相手の話題について、主観的判断や助言が述べられるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 17 | 平成27年9月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 自身を豊かにするー4 | ある状況について、解決するための情報や、助言を求める言い方を学習する。 | 内藤ひで子 | |
| 18 | 平成27年9月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 郵便を利用するー1 | 理由を述べたり、弁解したり、事情を説明したりすることがより丁寧に行えるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 19 | 平成27年9月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 郵便を利用するー1 | 出来事を原因とともに叙述できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 20 | 平成27年10月3日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | インターネットを利用するー1 | 疑問に思っていることが明確に述べられるようにする。それについて相談もできるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 21 | 平成27年10月17日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | インターネットを利用するー2 | 試しにやってみたいことが言えるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 22 | 平成27年10月24日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 見舞い | 上下関係をわきまえた授受表現ができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 23 | 平成27年10月31日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 依頼 | 会社内等で丁寧な依頼ができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 24 | 平成27年11月7日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 将来の目標 | 将来の目的が述べられるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 25 | 平成27年11月14日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 買物 | 商品の用途などについて質問できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 26 | 平成27年11月28日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | アドバイス | 動作や変化が起きる直前の状態を表現できるようにし、人に注意喚起できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 27 | 平成27年12月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 商品 | 外見から受ける印象や、感想が述べられるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 28 | 平成27年12月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 退席 | 目的の用事を済ませて、元の場所に戻ることを叙述できるようにする。 | 内藤ひで子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|---|----------------|-----------------------------------------|-------|--|
| 29 | 平成27年12月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 特別教室 | 新年の挨拶の仕方を学習する。 また、新年の挨拶状を書く。 | 内藤ひで子 | |
| 30 | 平成27年12月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 復習 | 2期の総復習 | 内藤ひで子 | |
| 31 | 平成28年1月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 他者との関係を円滑にするー7 | 行為や物事の状態が過度である場合の表現方法を学習する。 | 内藤ひで子 | |
| 32 | 平成28年1月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 他者との関係を円滑にするー8 | 店等で自分の好みに仕上げてもらう指示ができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 33 | 平成28年1月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 非常時の対処ー1 | ある事態を想定し、その対処の仕方を述べるができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 34 | 平成28年1月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 気持ちの表現ー1 | 期待していた結果が得られなかったときの意外感や不満が述べられるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 35 | 平成28年2月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 確認 | ある動作や状況の進行をより焦点をあてて述べるができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 36 | 平成28年2月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 気持ちの表現ー2 | 客観的な事実、根拠をもとに、自分自身が確信していることを叙述できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 37 | 平成28年2月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 伝聞 | 第三者から得た情報を伝えることができるようにして、情報を共有する。 | 内藤ひで子 | |
| 38 | 平成28年3月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 非常時の対処ー2 | ある場面を総合的に捉えた判断で表現できるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 39 | 平成28年3月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 依頼 | 丁寧な依頼表現を学習し、許可・了解をもとめることができるようにする。 | 内藤ひで子 | |
| 40 | 平成28年3月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 全体学習 | 他レベルの学習者が一堂に会して、日本語を使ったゲーム等を通して交流を図った。 | 内藤ひで子 | |

【レベル5】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-------|--------------|------|----------|--------------------------------------------------------------|------|------|
| 1 | 平成27年4月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | アパート探し | 上司にアパート探しの相談に乗ってもらった練習を通して、目上の人と話す時の言葉の使い方を学んだ。 | 金田久子 | |
| 2 | 平成27年4月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | アパート探し | 結婚式で、参加者(同僚・上司)は、お祝いにどんなことをするか、どんな言葉をかけるか話し合った。 | 金田久子 | |
| 3 | 平成27年5月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 申し込む | 不動産屋の窓口でどんなアパートを希望しているのかについてのやり取りをした。 | 金田久子 | |
| 4 | 平成27年5月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | クリエイティブ浜松 | 8 | 申し込む | 居住環境について質問したり、必要な資金について相談したりした。グループ発表もした。 | 金田久子 | |
| 5 | 平成27年5月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 商品を選ぶ | 客は希望する商品の説明、店員は適当な商品を紹介し買ってもらえるように働きかける会話練習をした。 | 金田久子 | |
| 6 | 平成27年5月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 商品を選ぶ | 日本の暮らしやすい点と暮らしにくい点を話し合った。物価が高い、言葉がわからずサービスを利用できないことなどが挙げられた。 | 金田久子 | |
| 7 | 平成27年6月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 美容院を利用する | 美容院と床屋について、自国との比較をした後、美容師に自分の希望のヘアスタイルを伝える会話練習をした。 | 金田久子 | |

| | | | | | | | | |
|----|--------------------------------|-------|--------------|---|-----------|----------------------------------------------------------------------------------|------|--|
| 8 | 平成27年6月13日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 美容院を利用する | 希望するヘアスタイルと違って いたとき、自分の要望を伝える 表現について考え、そのやり取 りを練習した。 | 金田久子 | |
| 9 | 平成27年6月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | イベントに参加する | 日本で参加したイベントについて 話し合った後、社員旅行に参加 する際の係の人との会話練習を した。 | 金田久子 | |
| 10 | 平成27年6月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | イベントに参加する | 質問する時の表現の仕方や、該 当が想定外だった時の自分の 気持ちの言い表し方について学 んだ。 | 金田久子 | |
| 11 | 平成27年7月4日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 目的地を探す | 相手の質問や誘い掛けに答え て、自分の今の状況を説明する 表現を練習。 | 金田久子 | |
| 12 | 平成27年7月11日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 目的地を探す | 質問に対して、自分の事情を話 すことができるように、いくつか の場面を設定し会話練習をし た。 | 金田久子 | |
| 13 | 平成27年7月18日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 特別校外学習 | 地震防災センターへ赴き、地震 や津波、また防災について学ん だ。 | 金田久子 | |
| 14 | 平成27年7月25日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 情報を伝える | ニュースや、人から聞いた話を 聞き手に伝える練習をした。 | 金田久子 | |
| 15 | 平成27年8月1日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 防災アプリについて | 浜松国際交流協会作成の無料 防災アプリの使い方を学んだ。 | 金田久子 | |
| 16 | 平成27年8月22日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 夏休みの体験 | 夏休みに体験したことについて 話した。 | 金田久子 | |
| 17 | 平成27年8月29日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 情報を伝える | 自分で見たり、聞いたりして、そ の状況を予想相手に伝える時 の表現の仕方を学んだ。 | 金田久子 | |
| 18 | 平成27年9月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 許可を求める | 目上の人が目下の人に何かを させる時の表現、上司や友達に 何か頼む時の言い方の違いを 学習。 | 金田久子 | |
| 19 | 平成27年9月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 許可を求める | 上司に許可をもらうときの丁寧 なお願いの仕方を練習した。 | 金田久子 | |
| 20 | 平成27年9月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 敬意を示す | 敬語の種類について理解し、い つ誰に使うのか勉強した。上司 の家を訪ねた時の会話練習をし た。 | 金田久子 | |
| 21 | 平成27年10月3日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 敬意を示す | レストラン等でどんな敬語が使 われるか、実際に動きながら会 話表現をした。 | 金田久子 | |
| 22 | 平成27年10月17 日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 敬意を示す | 謙譲語について学習。実際の使 われ方を練習した。また、自己 紹介の練習もした。 | 金田久子 | |
| 23 | 平成27年10月24 日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 敬意を示す | 面接での敬語を使ったやり取り を会話練習した。 | 金田久子 | |
| 24 | 平成27年10月31 日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 貸してもらう | 友人との私物の貸し借りで困っ たことについて話し合った。4つ の会話の内容からどんな人同 士が何を借りようとして話をし ているか考えた。 | 金田久子 | |
| 25 | 平成27年11月7日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 貸してもらう | 何かを借りる時や、貸すのを断 る時の表現に勉強。前置きを言 うことで、相手に柔らかく伝えら れることを学んだ。 | 金田久子 | |
| 26 | 平成27年11月14 日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 予定を変更する | 予定や、約束を変更する会話の やりとりをしながら、口語表現に ついて練習した。 | 金田久子 | |
| 27 | 平成27年11月28 日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 予定を変更する | 自分の都合で予定の変更を頼 む時には、どんなふうに話を切 り出したらいいか会話練習した。 | 金田久子 | |
| 28 | 平成27年12月5日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 予定を変更する | 用件だけでなく、変更の理由を 説明したほうがいいのかについて 考え、いくつかの場面を想定 し会話練習をした。 | 金田久子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-------|--------------|---|-------------------|-------------------------------------------------------------|------|--|
| 29 | 平成27年12月12日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 予定を変更する | 相手に予定の変更を頼む時、相手と場所に応じて、表現の使い分けを練習した。 | 金田久子 | |
| 30 | 平成27年12月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 特別教室 | 切手のイメージを膨らめたオリジナル封筒を作り、新年の挨拶を書き添え、上司等に送った。 | 金田久子 | |
| 31 | 平成27年12月26日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 復習 | これまでに学習した表現や語彙を使って、会話練習をした。 | 金田久子 | |
| 32 | 平成28年1月9日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | レストランで | レストランで過去に困ったことがあったか、どんなことで困ったかについて話し合った。 | 金田久子 | |
| 33 | 平成28年1月16日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | レストランで | 店員にメニューについて質問したり、聞きたいことをどのように話したらよいかについて会話練習した。 | 金田久子 | |
| 34 | 平成28年1月23日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | レストランで | 注文した内容と違った時の店員と客のやり取りを練習した。 | 金田久子 | |
| 35 | 平成28年1月30日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 旅行の感想 | 旅行の体験を話し合った後、旅行に関する語彙を確認。また、どんな旅行をしたいか話し合った。 | 金田久子 | |
| 36 | 平成28年2月6日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 2 | 旅行の感想 | これまでに行った旅行の体験でやったことだけでなく感想も述べる練習をした。 | 金田久子 | |
| 37 | 平成28年2月20日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 旅行の感想 | 良かったとき、悪かったときなどの表現のしかたを確認し、ペアで会話表現を考えた。 | 金田久子 | |
| 38 | 平成28年2月27日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 買い物 | 買い物の時、店員にどんな質問をしたことがあるかのような聞き方が適切かについて考え、会話練習した。 | 金田久子 | |
| 39 | 平成28年3月5日 19:10～20:41 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 買い物 | 4つの会話を聞き、その内容を聞き取り、迷っている客に商品を勧める時の表現を練習した。 | 金田久子 | |
| 40 | 平成28年3月12日 19:10～20:42 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 買い物 | 相手の意見を聞いて決めたり、また断ったりする時の表現を考えた。ペアになり、買い物の場面を想定した会話を考え、発表した。 | 金田久子 | |
| 41 | 平成28年3月19日 19:10～20:40 | 1.5時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 一年間を振り返っての話し合い、復習 | 日本語をを学んでよかったこと、これからやってみたいことなどをそれぞれ発表した。 | 金田久子 | |

【漢字クラス】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-----|--------------|------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 1 | 平成27年4月18日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容第1タームが始まった。ブラジル人3名、ベトナム人1名、インド人1名の5名でスタートした。みんな、頑張っほしい。 | 竹村昇治 | |
| 2 | 平成27年4月25日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新しくフィリピン人が加わって学習が展開することになった。 | 竹村昇治 | |
| 3 | 平成27年5月9日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容長く休んでいたニュージーランドのAさんが学習に復帰した。今後も頑張っって継続してほしいと願う。 | 竹村昇治 | |
| 4 | 平成27年5月16日 18:00～19:00 | 1時間 | クリエイト浜松 | 7 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容昨年度まで来ていたベトナム人のBさんが学習に復帰した。これまでは仕事が忙しくこれなかったとのこと。再び頑張るそうだ。 | 竹村昇治 | |
| 5 | 平成27年5月23日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容4名という少ない人数の学習だった。だが、一人ひとり頑張っている姿が見られた。仕事で使うため、あるいは日本文化に接するため等様々な理由で努力している。 | 竹村昇治 | |
| 6 | 平成27年5月30日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容仕事のため、あるいは個人的都合により欠席者が多かった。休まず続けることは難しいことだと思われた。それでも、頑張っしてほしいと願っている。 | 竹村昇治 | |
| 7 | 平成27年6月6日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新しく4人の学習者が加わった。ベトナムの3人、ブラジルの1人である。このうち2人は、かつてこのクラスで学習していた者である。理由はともあれ継続して頑張っしてほしいものだ。 | 竹村昇治 | |
| 8 | 平成27年6月13日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容前週に来たベトナム人のDさんが仕事の都合で学習を続けられなくなった。残念だ。代わりに新しい学習者が増えた。DAさんだ。頑張っしてほしい。 | 竹村昇治 | |
| 9 | 平成27年6月20日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容DAさんも学習に参加し今日の学びが進んだ。学習者皆それぞれの理由をもって学んでいる。仕事での必要感から、あるいは日本の学校教育についていくため等々だ。皆、根気強く頑張っしてほしいものだ。 | 竹村昇治 | |
| 10 | 平成27年6月27日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容いつも出席していたベトナム人のRさん、Tさんが欠席した。仕事で忙しいのだろう。継続することがいかに困難なことかと思う。次回は、出席できることを願っている。 | 竹村昇治 | |
| 11 | 平成27年7月4日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新しい学習者が訪れた。ペルーのSさんだ。平仮名とカタカナは大丈夫だという。そこで、さっそく漢字の学習に取り組んだ。学習が長く続くことを願っている。頑張れ。 | 竹村昇治 | |
| 12 | 平成27年7月11日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新学習者のペルー人のSさんの学習動機がわかった。「仕事を見つけた」「子育てのため」という。これからも頑張っしてほしいものだ。 | 竹村昇治 | |
| 13 | 平成27年7月25日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新しい学習者が加わった。中国人の親子である。日本に長く住むために漢字学習が必要になったそうだ。親子そろって頑張っしてほしいものだ。 | 竹村昇治 | |
| 14 | 平成27年8月29日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容第2期の学習が始まった。新しい学習者が2名増えた。インド人の男女である。以前も日本語を学んだことがあるとのこと。続けて頑張っしてほしいと願う。 | 竹村昇治 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-----|--------------|---|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--|
| 15 | 平成27年9月5日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容さらに新しい学習者が増えた。インド人のAさんだ。学習意欲十分の様子。頑張ってほしいと願う。 | 竹村昇治 | |
| 16 | 平成27年9月12日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新しい学習者が来た。ペルーのロサさんだ。日本に永住するために漢字が必要になったのだという。頑張ってほしい。長く休んでいたフィリピンのAさんが復帰した。こちらも頑張れ。 | 竹村昇治 | |
| 17 | 平成27年9月26日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 8 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容学習者8人がそろって漢字の読み書きをした。皆、必要に迫られて学んでいる。仕事のため、あるいは子育てのため、日本文化を知るためと。頑張っている。 | 竹村昇治 | |
| 18 | 平成27年10月3日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容どういわけか、今日は集まりが少ない。3名の学習者のみ。でも、よいニュースがある。しばらく休んでいたインド人のSさんが戻ってきたことだ。一生懸命に頑張っていた。 | 竹村昇治 | |
| 19 | 平成27年10月17日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容今日は、5人の学習者が集まった。漢字の学習だけでなく、各国の「さようなら・ありがとう」の言い方など出し合い楽しく学んだ。国際親善ができた。楽しい学習だった。 | 竹村昇治 | |
| 20 | 平成27年10月24日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容珍しくベトナムのDさん、フィリピンのAさんが教室に帰ってきた。忙しい仕事の中で都合をつけてきたそうだ。「がんばれ」と言いたい。 | 竹村昇治 | |
| 21 | 平成27年10月31日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容4人だけの学習であったがとても楽しい時間を過ごした。ブラジル、インドのあいさつ言葉を学ぶことができたからだ。学習者の国の言葉を教えてもらい、ともに楽しんだ。 | 竹村昇治 | |
| 22 | 平成27年11月7日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容今日も4人だけの学習になった。4人とも、とても熱心に学んでいる。生活に必要なからである。「頑張れ」と応援したい。 | 竹村昇治 | |
| 23 | 平成27年11月14日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容今日も4人だけの学習になった。だが、一つ変化があった。ブラジル人の参観者があったことだ。次回から学習に参加したいという。ぜひ、頑張ってほしいものだ。 | 竹村昇治 | |
| 24 | 平成27年11月28日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新しい学習者が来た。ブラジル人のMさんだ。誠実そうな学習者だ。前回見学に来た時、テキストを入手。事前に学んできていた。継続して努力してほしいものだ。 | 竹村昇治 | |
| 25 | 平成27年12月5日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容今日も3人の学習者だった。人数は少ないが、どの人も懸命に努力するタイプの人である。寒い季節になってきたが負けずに頑張ってほしいと願っている。 | 竹村昇治 | |
| 26 | 平成27年12月12日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容3人の学習者が集った。ベトナム人のDさんが1週間ぶりに復帰した。彼も頑張っている。レベル27まで到達した。さらに頑張してほしい。 | 竹村昇治 | |
| 27 | 平成28年1月9日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 2 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容新年に入った。集まったのは2人の学習者。ブラジル人の2人である。頑張りの利く人たちである。 | 竹村昇治 | |
| 28 | 平成28年1月16日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容前回の2倍の4人の学習者が集まった。ブラジル人の3人と、ベトナム人のDさんだ。皆、意欲十分の人たちである。寒さの厳しい1月だが頑張してほしい。 | 竹村昇治 | |

| | | | | | | | | |
|----|---------------------------|-----|--------------|---|---------|---------------------------------------------------------------------------------|------|--|
| 29 | 平成28年1月23日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 新しい学習者が来た。ブラジル人の Mさんの友達である。レベル1からの スタートになる。頑張してほしい。 | 竹村昇治 | |
| 30 | 平成28年1月30日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 ブラジル人4名の学習者が集った。 | 竹村昇治 | |
| 31 | 平成28年2月6日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 新しくブラジル人のKさんが加わっ た。皆、ブラジル人仲間の学習と なった。 | 竹村昇治 | |
| 32 | 平成28年2月20日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 新しく加わったKさんとRさんが頑 張っている。毎日の生活で必要だか らである。ファイト。 | 竹村昇治 | |
| 33 | 平成28年2月27日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 1か月ぶりにベトナムのDさんが戻っ てきた。続けて頑張るそうだ。応援し たい。 | 竹村昇治 | |
| 34 | 平成28年3月5日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 ブラジル人のRさん、Mさんは、毎日1 時間予習をするという。みなさん、頑 張っていると思う。 | 竹村昇治 | |
| 35 | 平成28年3月12日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 ブラジル人4人とベトナム人一人で今 日の学習を頑張った。次回が今期の 最終回。ファイト！ | 竹村昇治 | |
| 36 | 平成28年3月19日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 漢字の読み書き | 漢字検定テストN5とN4,N3の内容 最終日。5名の学習者と共に過ごし た。最後まで頑張ってくれました。ご 苦労様でした。 | 竹村昇治 | |

【ひらがな1】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-----|--------------|------|--------|-----------------------------------------------------|------|------|
| 1 | 平成28年1月16日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | ひらがな | 「あいうえお」「かきくけこ」「がぎ ぐげご」 | 金田久子 | |
| 2 | 平成28年1月23日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | ひらがな | 「長音」「さしすせそ」「ざじずぜ ぞ」 | 金田久子 | |
| 3 | 平成28年1月30日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | ひらがな | 「たちつてと」「だじずでど」「促 音」 | 金田久子 | |
| 4 | 平成28年2月6日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 9 | ひらがな | 「促音」「なにぬねの」「クイズ」 | 金田久子 | |
| 5 | 平成28年2月20日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | ひらがな | 「はひふへほ」「ばびぶべぼ」「ば びぶべぼ」 | 金田久子 | |
| 6 | 平成28年2月27日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | ひらがな | (まみむめも)(やゆよ)(らりるれ ろ)(わをん) | 金田久子 | |
| 7 | 平成28年3月5日 18:00~19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | ひらがな | (きやくきよ)(ぎやくぎよ)(しや しゆしよ)(じやくじよ)(ちやくちよ) (ちやくちよ) | 金田久子 | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------------------|-----|--------------|---|------|--------------------------------------|------|--|
| 8 | 平成28年3月12日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 7 | ひらがな | (にやにゆによ)(ひやひゆひよ) (びやびゆびよ)(ひやひゆひよ) | 金田久子 | |
| 9 | 平成28年3月19日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | ひらがな | (みやみゆみよ)(りやりゆりよ) | 金田久子 | |

【ひらがな2】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-----|--------------|------|-------------|----------------------------------------------------|------|------|
| 1 | 平成28年1月9日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | ひらがな50音の復習 | ひらがなが正しく書けるか確認 | 杉浦公子 | |
| 2 | 平成28年1月16日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | ひらがなの濁音 | けが、かぎ、～ごご、… 濁音のつく単語を書き、それらを使った文を読みあげ、ノートに書く。 | 杉浦公子 | |
| 3 | 平成28年1月23日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | ひらがなの促音 | きつぷ、ざっし、～がっこう、きつさてん…10個の促音とそれを使った文を書く | 杉浦公子 | |
| 4 | 平成28年1月30日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | ひらがなの拗音、長音 | 客観的な事実、根拠をもとに、自分自身が確信していることを叙述できるようにする。 | 杉浦公子 | |
| 5 | 平成28年2月20日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 2 | ひらがなの拗音、まとめ | にや、は、びや、びや、みや、りや 行の読み書き。絵カードで名前の確認と書き。和室の言葉の確認。 | 杉浦公子 | |
| 6 | 平成28年2月27日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | カタカナ50音(清音) | カタカナ50音の書きの確認。絵カードで名前の確認と書き。聞いて書く。 | 杉浦公子 | |
| 7 | 平成28年3月5日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 2 | カタカナ拗音、促音 | キヤ、シヤ、チャ行促音の読み書き。絵カードで名前の確認と書き。聞いて書く。 | 杉浦公子 | |
| 8 | 平成28年3月12日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 1 | カタカナ拗音、長音 | ヒヤ、ビヤ、ピヤ、ミヤ、リヤ行と長音の読み書き。絵カードで名前の確認。聞いて書く。 | 杉浦公子 | |
| 9 | 平成28年3月19日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 1 | カタカナまとめ | カタカナのつく食べ物、飲み物、ファッション、趣味の名前の確認、読み | 杉浦公子 | |

【漢字読み】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-----|--------------|------|---------|----------------------------------------------------------------|-------|------|
| 1 | 平成28年1月16日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | カレンダーー1 | 読み:日～土曜日、1～12月 | 内藤ひで子 | |
| 2 | 平成28年1月23日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 6 | カレンダーー2 | 読み:1～31日 | 内藤ひで子 | |
| 3 | 平成28年1月30日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | お金 | 読み:1円～1万円 | 内藤ひで子 | |
| 4 | 平成28年2月6日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 職業 | 読み:学生、先生、大学、会社、会社員、医者、本、田中、国、中国、人、日本人 | 内藤ひで子 | |
| 5 | 平成28年2月20日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 時刻 | 読み:今、今日、今月、先月、朝、今朝、昼、晩、今晚、五時二十分、九時十五分、十一時半、午前、午後、休み、休みます、毎日、何時 | 内藤ひで子 | |
| 6 | 平成28年2月27日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 5 | 移動 | 読み:行きます、来ます、学校、今週、来週、去年、今年、来年、駅、電車、自転車、自動車 | 内藤ひで子 | |
| 7 | 平成28年3月5日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 4 | 事物の様子 | 読み:高い、安い、大きい、小さい、車、新しい、古い、新聞、青い、白い、赤い、黒い | 内藤ひで子 | |
| 8 | 平成28年3月12日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 物の嗜好 | 読み:上、下、父、お父さん、母、お母さん、子ども、手、上手、下手、好き木、主人、肉、魚、食べます、飲みます、物、飲み物、水 | 内藤ひで子 | |
| 9 | 平成28年3月19日 18:00～19:00 | 1時間 | 浜松市多文化共生センター | 3 | 物の位置 | 読み:近く、間、時間、右、左、前、後ろ、外、男の人、女の人、犬、中 | 内藤ひで子 | |

【特別教室】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|----------------------------|-----|--------------|------|--------|-----------------------------------|--------|------|
| 1 | 平成27年12月19日 19:00～21:00 | 2時間 | 浜松市多文化共生センター | 29 | 絵封筒作成 | 絵封筒の作成を通して、外国人と地域日本人が交流できる教室を行った。 | 上之内 智之 | |

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

取組事例①

【第15回 平成27年7月18日】

静岡県地震防災センターにて防災について学んだり、起震車で地震の体験をしたりした。学習者は熱心に話を聞き、メモを取っていた。また、酒蔵も訪問し、日本文化の一つに触れた。交通手段については、運営委員になっていただいている株式会社呉竹荘のご厚意でマイクロバスを格安で提供していただいた。団体行動の中で、時間を守る、ゴミをポイ捨てしないなどのルールやマナーも体験的に学ぶ機会となった。



取組事例②

【第31回 平成27年12月19日】

日本の文化体験および外国人と日本人が交流できる場を設けることを目的に、年始の挨拶状と挨拶状を入れる封筒を作る教室を開催。友人や同僚宛に年始の挨拶状を書いた。初めて年始の挨拶状を書いた学習者が多く、貴重な体験となった。また、挨拶状や封筒作りを通して、日本人参加者と日本語での会話し、交流することができた。



(9) 目標の達成状況・成果

日本語教室のアンケート結果より

「テキストの内容は難しいですか」上位回答少し難しい17名③ちょうどいい26名、簡単6名。
「勉強した日本語を何%ぐらい話すことができますか」50%以上が39名(約7割)。
⇒以上から、レベルを詳細に分け、学習者のレベルに合わせたクラス編成ができたと考えられる。

「勉強した日本語を何%ぐらい使っていますか」5割以上使っている人が約6割
「テキストがある方がいいですか」あるほうがいい46名
理由(複数回答):復習できる34名、予習できる15名、勉強の予定が分かる23名
⇒レベル別に生活者目線で作成したテキストは概ね学習者の生活に合っていると見える。また、テキストを使用した結果、圧倒的にテキストは必要との結果が出た。復習、予習に使う学習者もあり、テキストの存在は日本語力向上のためには必要な自己学習も促進されたと考える。

(10) 今後の改善点について

・土曜日夜。働く外国人が多いので欠席が多い。改善のために指導者の連絡先を明確にして必ず連絡を入れるよう学習を断念させないよう働きかけているが、更に徹底させる。
・日本語学習を希望する者の受け入れ時期に制限を持たないようにしてきたが教室に限界断らざるを得ない状況も多々ある。休みがちな者と、学習希望する者との交代を考えるべきか悩ましい。
・テキストに関しては、時代の流れと共に一度完成したから使えるという物ではないため、年ごとに進化又は改善していく。

(1) 活動名称

ジャボラ 生活者のための日本語教室（土曜昼）

(2) 目的・目標

- ・日本で安定した生活を営むために、多文化共生につながる日本語力を向上させる。
- ・開催場所と対象者を拡大し、まだ日本語教育を受けていない定住外国人に対し、学べる機会と場所を増やす。

(3) 対象者

成人外国人

(4) 使用した教材・リソース

『「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案』に基づいて作成したテキスト

(5) 参加者の総数 6 人

そのうちの日本語学習者数 _____ 人

【出身・国籍別内訳】

| | | | | |
|------|----|--------|----|-----------------------------|
| 中国 | 人 | インドネシア | 人 | ※他の国籍の場合は以下に国籍と人数を記載してください。 |
| 韓国 | 人 | タイ | 人 | |
| ブラジル | 2人 | ペルー | 4人 | |
| ベトナム | 人 | フィリピン | 人 | |
| ネパール | 人 | 日本 | 人 | |

(6) 開催時間数(回数) 58時間 (全 29 回)

【南平団地】

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 取組のテーマ | 授業概要 | 指導者名 | 補助者名 |
|----|---------------------------|-----|----------|------|---------------------|---------------------------------------------------------------|-------|------|
| 1 | 平成27年5月30日 10:00~12:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 自己紹介 ひらがな | 自分の名前、国、仕事を言う練習をした。平仮名はあ、か行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 2 | 平成27年6月6日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 自己紹介 ひらがな | 相手に名前、国、仕事を尋ねる言い方を練習した。平仮名はが行、既習文字で長音を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 3 | 平成27年6月13日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 教室言葉 ひらがな | 教室内で使われる指示の言葉を勉強した。平仮名はさ、ざ行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 4 | 平成27年6月20日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 家族紹介 ひらがな | 祖父、父など、家族の呼び方と、人数の教え方を勉強した。平仮名はた、だ行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 5 | 平成27年6月27日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 家族紹介 ひらがな | 他者の家族の呼び方と、それを使って相手の家族の仕事や年齢を聞く練習をした。平仮名は促音を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 6 | 平成27年7月4日 14:00~16:00 | 2時間 | 入野協働センター | 6 | 家族紹介 ひらがな | 自分と他者の家族の呼び方を使い分ける練習をした。(例:お父さんは元気ですか。はい、父は元気です。)平仮名はな、は行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 7 | 平成27年7月11日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 住環境 ひらがな | 自分の家はどこか、アパートや一軒やなどどんな家に住んでいるか話す練習をした。平仮名はば、ば行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 8 | 平成27年7月25日 14:00~16:00 | 2時間 | 入野協働センター | 5 | 住環境 ひらがな | 自分の住所を正しく言い、どこに住んでいるか話す練習をした。平仮名はま、や行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 9 | 平成27年8月1日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 住環境 ひらがな | 家の周りにある施設や、台所、玄関など家の中の場所の名前を覚えた。平仮名はら、わ行を勉強。 | 河合世津美 | 岩永府子 |
| 10 | 平成27年8月22日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | サービス ひらがな | 曜日と時間の言い方を練習した。平仮名はきゃ、しゃ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 11 | 平成27年8月29日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | サービス ひらがな | 営業時間を聞く練習をした。平仮名はちゃ、にゃ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 12 | 平成27年9月5日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | サービス ひらがな | 店の人に営業時間と休業日を聞く練習をした。平仮名はひゃ、みゃ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 13 | 平成27年9月12日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 公共交通機関を利用する ひらがな | 交通手段を言ったり尋ねたりする練習をした。平仮名は体の部位と台所関連の名詞を読み書きする練習をした。 | 岩永府子 | |
| 14 | 平成27年9月19日 14:00~16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 公共交通機関を利用する ひらがな | 前回からの発展で、どこへ・誰と・何で行くか話す練習をした。平仮名は洗面所と公共施設の名詞を読み書きする練習をした。 | 岩永府子 | |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-----|----------|---|-----------------|-----------------------------------------------------|------|--|
| 15 | 平成27年10月3日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 公共交通機関を利用するカタカナ | 友達と出かける約束をする会話練習をした。カタカナはア、カ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 16 | 平成27年10月17日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 仕事をするカタカナ | 自分の仕事の時間と休日がいつか話す練習をした。カタカナはガ、サ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 17 | 平成27年11月7日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 仕事をするカタカナ | 売る、教えるなどの動詞を覚え、どの職業がどんなことをするか話す練習をした。カタカナはザ、タ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 18 | 平成27年11月21日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 4 | 仕事をするカタカナ | 昨日の出来事について話す練習をした。カタカナはダ、ナ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 19 | 平成27年11月28日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 6 | 仕事をするカタカナ | どんな会社で働きたいか話した。カタカナはハ、バ、パ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 20 | 平成27年12月5日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 4 | 仕事をするカタカナ | よく行く店や施設がどんな場所か話す練習をした。カタカナはマ、ヤ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 21 | 平成27年12月12日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 4 | 健康を保つカタカナ | 体調不良の際の症状を伝える語彙を覚えた。カタカナはラ、ワ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 22 | 平成28年1月9日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 4 | 健康を保つカタカナ | 病院で診察を受ける会話練習をした。カタカナはキャ、シャ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 23 | 平成28年1月16日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 健康を保つカタカナ | 自分が病院へ行って分からなかった言葉や病名を日本語で何と言うか勉強した。カタカナはチャ、ヒヤ行を勉強。 | 岩永府子 | |
| 24 | 平成28年1月23日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 健康を保つカタカナ | 薬局にある物、薬局で買う物の名前を覚えた。カタカナはミヤ行と部屋の中の物の名前を読み書き練習をした。 | 岩永府子 | |
| 25 | 平成28年1月30日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 健康を保つカタカナ | 薬やシャンプーなど、物の数え方を勉強した。カタカナはパソコン関連の名詞を読み書き練習した。 | 岩永府子 | |
| 26 | 平成28年2月6日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 5 | 健康を保つカタカナ | 薬の飲み方を聞く練習をした。カタカナはファッション関係の名詞の読み書き練習をした。 | 岩永府子 | |
| 27 | 平成28年2月20日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 4 | お金を管理するカタカナ | 一ヶ月に生活費がいくらかかるか話した。カタカナはレストランのメニューにある名詞の読み書き練習をした。 | 岩永府子 | |
| 28 | 平成28年2月27日 14:00～16:00 | 2時間 | 南平団地 | 3 | お金を管理するカタカナ | 子どもや夫へのお小遣いについてや物の貸し借りについて話した。カタカナはファ等特別な音の練習をした。 | 岩永府子 | |
| 29 | 平成28年3月12日 14:00～16:00 | 2時間 | 入野協働センター | 3 | まとめ | 今まで勉強した日本語の総復習を行った。これからも日本語を勉強したいと話していた。 | 岩永府子 | |

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

取組事例①

本年度当事業運営委員の今明氏(自治会連合会長)ご協力で、外国人集住団地内の集会所において初めて日本語教室を開催することができた。自身の体調の問題や、仕事や主婦業でなかなか勉強の時間が取れない女性たちが、団地内なので参加できたことがわかった。会話、読み書きともゼロレベルの学習者たちだったが、覚えたいという気持ちを持って熱心に取り組んだ。写真は団地内集会所で勉強に取り組んでいる様子。



取組事例②

年末には授業内ではがきと封筒の使い方を学習した。長く日本に住んでいる永住組ばかりにも関わらず、年賀状は書いたことがない学習者ばかりだった。日本語で手紙を書くことに緊張していたが、真剣に取り組み、完成した時には、皆大変喜んでた。授業内で書いたものとは別に、自宅でも年賀状を書いて出した者もいた。また、年賀状の返事もらったと嬉しそうに報告してくれた者もいた。



(9) 目標の達成状況・成果

・日本語が全然話せなかった学習者たちなので、まだまだ日本人とコミュニケーションが十分に取れるわけではないが、子どもが通っている学校の先生や病院の医者と話したいと熱心に取り組んだ。アンケート結果でも学習を続けたいと全員答えていた。
・参加人数は少なかったが、参加した学習者は、学習の必要性を感じて来年度も続けたいと訴えてきた。団地外の外国人の参加希望も出てきたので、来年度は公共施設での教室開催を検討している。

(10) 今後の改善点について

・自治会の許可を取り、団地の各棟の入口にポスターを貼ったり、ちらしのポスティングをしたりしたが、参加者が少なかった。学習者からは日本語ができない外国人はもっといという声が上がっていた。教室存続のためには最低催行人数があるという話をしたところ、参加者たちが友人たちを誘い、来年度日本語を学習したいという外国人を見つけてきた。口コミや直接声をかけたほうが効力があるのかもしれない。外国人の親たちが集まる場所で声をかけるなど、広報を考えたい。

6. ジャボラ日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

(1) 講座名称

ジャボラNPO日本語教え方教室

(2) 目的・目標

文化庁「生活者としての外国人」のためのカリキュラム案等、5点セットを使って、地域の日本語教室等にボランティアとしての参加につながる人材養成を行う。

(3) 対象者

経験の浅い日本語教育資格者、日本語教育に関心のある日本人

(4) 使用した教材・リソース

文化庁5点セット

(5) 受講者の総数 39 人 (実数)

【出身・国籍別内訳】

| | | | | | | |
|------|--|---|--------|--|-----|-----------------------------|
| 中国 | | 人 | インドネシア | | 人 | ※他の国籍の場合は以下に国籍と人数を記載してください。 |
| 韓国 | | 人 | タイ | | 人 | |
| ブラジル | | 人 | ペルー | | 人 | |
| ベトナム | | 人 | フィリピン | | 人 | |
| ネパール | | 人 | 日本 | | 39人 | |

(6) 開催時間数(回数) 30時間 (全 10 回)

| 回数 | 開講日時 | 時間数 | 場所 | 受講者数 | 研修テーマ | 授業概要 | 講師名 | 補助者名 |
|----|----------------------------|-----|----------|------|-------------------------------|-------------------------------|-------|------|
| 1 | 平成27年5月30日 13:00~15:00 | 2時間 | 市民協働センター | 16名 | 日本語ボランティアとは | 日本語ボランティアについての学習会 | 河合世津美 | |
| 2 | 平成27年7月16日 10:00~12:00 | 2時間 | クリエイト浜松 | 15名 | 浜松市の外国人の状況と多文化共生施策 | 浜松市の外国人の実態及びHICEが行っている事について知る | 竹村吉弘 | |
| 3 | 平成27年9月26日 13:00~17:00 | 4時間 | クリエイト浜松 | 27名 | 地域日本人と日本語教室で学ぶ外国人の言葉のずれ | 南平団地の実態から | 今明碩男 | |
| | | | クリエイト浜松 | 27名 | 国の施策から学ぶ | 地方とのずれを読み取る | 野山広 | |
| 4 | 平成27年10月31日 13:00~17:00 | 4時間 | クリエイト浜松 | 21名 | 文化庁「外国人」日本語教育事業の目的 | 日本語能力評価、指導者能力評価等 | 加藤早苗 | |
| 5 | 平成27年11月14日 13:00~17:00 | 4時間 | 南部協働センター | 28名 | ボランティアでもできる支援を目指して | 日本語読みと書きのつながり | 櫻井千穂 | |
| 6 | 平成27年12月19日 13:00~16:00 | 3時間 | 市民協働センター | 25名 | 磐田市東新町実調査から見えてくること | 浜松市外国人集住団地について考える | 池上重弘 | |
| 7 | 平成27年12月19日 16:00~18:00 | 2時間 | | | 文化庁5点セットから指導者能力評価表 | 自分に必要な指導者能力評価 | 河合世津美 | |
| 8 | 平成28年1月7日 13:00~16:00 | 3時間 | 入野協働センター | 12名 | 文化庁5点セットから指導者能力評価表 | 実際に使ってみよう | 河合世津美 | |
| 9 | 平成28年2月13日 13:00~16:00 | 3時間 | 市民協働センター | 12名 | 文化庁5点セットからポートフォリオの可能性について考えよう | ポートフォリオから到達度を考える | 河合世津美 | |
| 10 | 平成28年3月15日 13:00~16:00 | 3時間 | 入野協働センター | 14名 | ポートフォリオから考える定着度テスト | 定着度テストの内容を考える | 河合世津美 | |

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

取組事例①

【第4回 平成27年10月30日】

文化庁日本語教育小委員会委員の加藤早苗先生を講師にお招きした。冒頭では、5点セットを作った目的、生活者としての外国人の定義、事業の目的・目標についてお話いただき、その後メインテーマの「指導力評価」と学習者の振り返り等に焦点をあてた「能力評価」についてお話しいただいた。ワークショップも行い、各受講者が現在活動している現場で必要な「指導力評価」と「学習者能力評価」の観点について考えた。先生のお話によると、これらをテーマにした団体は初めてだというお話だった。



取組事例②

【第6回 平成27年12月19日】

本年7月より行ってきた当方の学習会趣旨は「ずれ」を知るである。そのまとめとして、磐田市東新町実態調査から見える「日本人と外国人の意識のずれ」についてご講演いただいた。調査結果は、外国人は日本人と関わっていると感じているが、日本人は外国人とは関わっていないと思っているなど、意識の違いがはっきりと見えた。ご講演の後は、先生のお話をもとに、グループワークを行った。外国人と地域日本人という役にわかれ、共生場所を作るためにどんなことを事前知っておいたほうがいいのか、アンケートを考えた。



(9) 目標の達成状況・成果

検証方法として、受講生にアンケート(自由記入)を行った。

- ・文化庁のホームページの情報を知り、また5点セット実物もいただき、参加してよかった。
- ・評価という言葉に対するイメージが少し変わった。反省し、次に繋げる一歩だとわかったので、今後自己評価をしていきたい。
- ・ポートフォリオという言葉は聞いていたが、実際にワークショップで話し合ったことで自分の身に置き換えることができた。ポートフォリオの大切さを感じたので、自分の支援に生かしていきたい。(以上アンケートより)
⇒5点セットを初めて知った受講生も多かった。国が行っている日本語教育について知ってもらうことができたことが一つの収穫であった。さらに、テーマであった評価について、特に内省について考え直した受講生が多く、それぞれの今後の活動をよりよくしていくための一助として使ってくれるだろうと感じた。
- ・多文化共生の前提、根底に日本語教育ということよりもコミュニケーションの重要性があるという話が印象的だった。多文化共生の問題が複雑で難しい問題であると再認識した。
- ・外国人についての現状や実態については勉強しているが、私達日本人側はどう関わっていけばいいのかということ初めて聞く機会を持って、大変勉強になった。自治会の日本人側が持つ意識が気になった。
- ・地域において共生するためには日本人からの働きかけが重要だと分かった。(以上アンケートより)
⇒日本人側からの働きかけの重要性が分かったという声が多く聞かれた。この講座をきっかけに、日本語が分からないため誰とも交わらずに公園で遊んでいた外国人親子に声をかけ、その母親に日本語を教えることになったという受講生がいた。
- ・外国人が日本人と関わりを持ちたがっているという調査結果に驚いた。それを踏まえた活動が今後の課題になっていくのではと思う。必ずしも日本語学習だけでは十分ではないのだと感じた。
- ・日本語教育の技術や方法論でなく、その活動の背景を成す社会や人についての話し合い(ずれの認識)は大変有益なものだと思った。(以上アンケートより)
⇒共生社会実現には日本語学習はツールの一つであるとの考えで当方は実践してきた。本年のテーマ「ずれ」を知るを開催して、支援者には日本語を教えることだけがゴールではないこと、支援者ではない方々には問題があるとしたらそれは外国人側だけに非があるのでないこと、双方が自分の中、社会の「ずれ」と向き合うことが少しでもできたのではないかなと思えることが成果である。

(10) 今後の改善点について

「今後の活動に生かしたい」「自分の反省になった」という肯定的な感想が多かったが、これはあくまでも日本語教育や多文化共生に関心のある人たちの声である。日本人と外国人の意識の違いや日本人側からの働きかけという点において日本人側にも意識改革が必要であると考えながら、関心のない日本人にはこれらの重要な点が届いていない。第6回の講座には外国人集住団地の自治会関係者にも話を聞いていただきたく声をかけたが、参加していただくことができなかった。反対に、外国人側に対しても日本人と共生していくために日本人の考え方を知ってもらう必要があると感じている。そのために、今後、外国人にも協力してもらいながら、日本人の考え方を伝えるためのリライト方法を勉強していく。

・じっくりと日本語の教え方(ボランティア向け)に取り組みたい。講師を呼ぶと内容がボランティア向けより難易度が高くなる。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

(1)教材名称

ジャボラNPO 言語別テキスト作成

(2)対象

日本語を学習したい外国人。日本語ボランティアを希望する日本人

(3)目的・目標

26年度文化庁事業で提出した『「生活者としての外国人」のためのカリキュラム案』を基にして作成したテキストの改訂・追加。

(4)構成（総ページ数： ページ）

(レベル1、26年済)(レベル2、26年済)
レベル3、総ページ数60ページ(内、20ページ26年提出済)27年度提出40ページ
レベル4、総ページ数60ページ(内、20ページ26年提出済)27年度提出40ページ

(5)教材の具体的な活用方法

・土曜日昼、土曜日夜の日本語教室における教材。日本語ボランティア養成育成教室教材

(6)具体的な活用例

『生活者としての外国人』に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案』に基づいてレベル1～4の学習者の能力に準じた内容で作成している。従って土曜日昼、夜の外国人学習者へのテキストとして活用するのがメインとなる。またボランティア育成養成時におけるカリキュラム、テキスト作成案にも使用する。

(7)成果物のリンク先

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

ア) 地域日本語教育コーディネータ研修で習得した生活者としての外国人のための5点セットの新たな活用と普及。
イ) 行政の手の届かない隙間を埋め、社会情勢に応じた学習者が出席し易い日本語教室を設置する。
ウ) 持続できる学習形態を構築する為、1回完結型の地域に合ったテキストの開発と更なる編集を行い、普及・活用に向けて冊子化する。
エ) ア)～ウ)を踏まえ、地域、行政、企業、関係者が応援したくなる日本語教育のモデルとなる事業を行う。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

ア) 指導者能力評価と学習者ポートフォリオの導入を通常化するべく、人材養成研修で3回取り上げたことで意識が深まり、ポートフォリオは参加者12名中8名が使った。
イ) 手のついていなかった団地で30回の日本語教室を開催することができた。
ウ) 本年度レベル3までは形が整う。
エ) 上記イ)の団地の自治会関係者から、外国人が多く居住しているから団地内で教室が続けられるといいという意見をもらった。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

標準的なカリキュラム案を参考にしてテキストを作成している。なかなか思うようにはかどらないが完成すればボランティア養成講座での使用や選ぶ箇所によってはボランティアでも使用できるので、幅広く使用可能である。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果等

・地域連合自治会長にこの事業の委員になっていただいたことにより、外国人集住団地で初の日本語教室を30回開催できた。
・市国際交流協会事務局長にこの事業の委員になっていただいたことにより公的機関の教室を無償でお借りすることができた。また同じ外国人への日本語教育を開催していることから双方の情報提供を交わすことができ、学習者にも役立った。

(5) 事業実施に当たったの周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

行政や他NPOが出しているメールマガジンにイベントのお知らせを常時流してもらった。また、市が行う多文化共生月間に講座を合わせ、チラシやリーフレットの便乗をお願いした。特にメールマガジンは反響が大きく、当該事業のボランティア養成、育成講座は今まで一番多くインターネット上からの問い合わせがあった。今後は情報の発信の仕方に力を入れて行くために資金はないので自前でホームページを修正しわかりやすい物にしていく予定である。

(6) 改善点、今後の課題について

①ゼロレベルの受け入れについて
時期を問わず、断続的に日本語ゼロの学習希望者がいるため、受入時期が難しい。
②定住・永住を目指す学習者たち
ここに至ってまたブラジル・フィリピンの日本語レベルが低い学習者が増えた。定住・永住を目指す人たちも多いので、日本人との共生を意識した学習を指導者は進める必要がある。
③本年度はフィリピン人も増えたが、学習レベルの低いブラジル人よりさらに定着度が低い。国の教育事情が反映しているように思われる。
④委員会は年3回としているが多忙な方が多いため年度初めに開催月日を決めていても全員はそろわない。
改善の仕方としてはとにかく一回目によく話し合う。

(7) その他参考資料